



ラリーから生じる仲間と健康づくり
あかしや卓球同好会

昭和56年の豊川コミュニティセンターの開館と同時に、卓球の同好者が集まり設立し、今年で28年となる歴史のあるサークルです。現在会員は59歳から83歳までの23人で、退職者や主婦が中心となっています。サークルの活動は週3回行われ、卓球をしたければ、いつでも参加できるという、自由な雰囲気で行われています。また、その活動内容は試合中心で

真剣勝負が行われるため、非常に盛り上がると思います。この試合を重ねる実践的な内容のため、初心者でも2年もすれば実力がつくとのこと。代表の大谷さんは「卓球台というテーブルの上で、ラリーが続く中に、お互いの駆け引きがあることが卓球の面白さ」とその魅力を話してくれました。また、「ラリーが続くこと」によって、会員同士の親睦が深まることも楽しみ」と言います。

卓球は一人ではできないスポーツのため、仲間が集まること、盛り上がることで、そして健康にも良いことなどたくさんある良いことがあるそうです。「高齢になると友達が減るので、仲間づくり、健康づくりには卓球は最適」と大谷さん。

当日も、白熱した試合が繰り広げられ、皆さんの卓球を通じた仲の良さを感じられる活動が続いていました。

あかしや卓球同好会

代表 大谷 伍男さん / ☎74 7840
活動日 / 毎週火・水・木曜日 9時～11時
活動場所 / 豊川コミュニティセンター

市民のひろば



夢 My Dream

ぼくのわたしの夢 とまこまいの子どもたちの夢
聞いてみました!



須川 美里さん
(北星小学校4年)

須川さんの夢はバレーボールの選手になることです。テレビでバレーボールの試合を見て楽しそうだったことがきっかけで、今は栗原恵選手にあこがれているといいます。2年生から学校の部活動に入り、現在はレギュラーでライトアタッカーとして活躍しているそうです。学校の授業では体育が得意で、体を動かすのが好きといいます。今は学校内でのなわとび検定に挑戦していて、校長先生に表彰されたことがあって、けっこう自信がある」とはにかみながら話してくれました。

「これからもっと練習して、バレーボールもなわとびと同じくらい自信をつけたい」と意欲を見せる須川さん。いつか世界で活躍できる選手になれるといいですね。

小・中学生の皆さんの「夢」を200字程度に書いて、写真を添えて送ってください

今月の表紙



～ハスカップトライアスロン～
5月31日(日)にハイランドスポーツセンターを発着点として開催されたハスカップトライアスロン自転車競技の風景。当日はあいにくの雨でしたが、鍛えあげられた鉄人はものともせず、走り抜けていきました。

タウンスケッチ



大型クルーズ船「ふじ丸」 苦小牧寄港を盛大に歓迎



大型クルーズ船「ふじ丸」
全長167m・全幅24m

6月5日(日)に大型クルーズ客船「ふじ丸」(2万3千25トン)が西港南3号岸壁に寄港しました。この船は横浜を出港し、釧路、苦小牧、大船渡を周遊するもので、288人の乗客を乗せた豪華客船です。当日は歓迎セレモニーが午前8時から盛大に行われたあと、船内見学会が行われ、市民約100人が無料見学をしました。参加者は、7階建ての船の展望デッキからの眺望や優雅な船内の見学を楽しんでいました。

～私の作品見てください～

私のギャラリー

My gallery



日の出町 曳地 和子さん

デニムのトートバッグ

20年ほど前に着ていたワンピースを、バッグにリフォームしました。もう着ることはできないけど、思い出の服を再び違う形で使えるのがうれしいです。



明野新町 木村 喜代子さん

ジャケットのリフォーム

デザインが古いジャケットの袖を付け直し、今風にしました。袖の付け替えは非常に時間のかかる作業でしたが、再び着ることができてうれしいです。



メタボリックを予防する 内臓すつきり教室が開催

6月5日(日)、12日(金)、21日(日)に、総合体育館などで内臓すつきり教室が開催されました。この教室ではメタボリックシンドロームを楽しむことを目的に、メタボ予防料理の実習や自宅でできる簡単な運動などを学べます。次回は12月に開催予定です。(写真は12日の運動の様子)



家族の声援飛び交う 小学校で運動会開催

6月に入り、植苗小学校を皮切りに、市内の小学校で一斉に運動会が開催されました。会場ではたくさんの父母が声援を送り、子どもたちは声援に励えようと、徒競走や玉入れ、綱引きなどの種目に力いっぱい取り組み、熱の入った運動会が行われました。(写真は6月13日(日)の清水小学校)